



平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年7月30日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9384 URL <http://www.ntl-naigai.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 三根 英樹 (TEL) 06 (6260) 4800
 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 平成22年9月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第2四半期の連結業績 (平成22年1月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	5,470	34.5	479	115.0	496	32.0	301	50.6
21年12月期第2四半期	4,066	—	222	—	375	—	200	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第2四半期	123.40	118.08
21年12月期第2四半期	81.92	79.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第2四半期	5,405	4,352	80.0	1,767.98
21年12月期	5,220	4,206	80.0	1,708.70

(参考) 自己資本 22年12月期第2四半期 4,323百万円 21年12月期 4,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
22年12月期	—	20.00	—	—	—
22年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	11,400	30.5	1,025	61.2	1,038	28.4	624	57.5	255.16

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。
① 簡便な会計処理 : 有
② 特有の会計処理 : 無

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
② ①以外の変更 : 無
(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期2Q	2,445,500株	21年12月期	2,445,500株
② 期末自己株式数	22年12月期2Q	ー株	21年12月期	ー株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	22年12月期2Q	2,445,500株	21年12月期2Q	2,445,500株

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. その他の情報.....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書.....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	7
(5) セグメント情報.....	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アジア諸国の景気回復に牽引され、緩やかな持ち直し傾向の中で推移しました。これを受けて、当社グループ業界におきましても、アジア向け輸出の動向が対前年比で大幅に拡大、回復していく中、荷扱い量も順調に増加しております。

このような状況の下当社グループは、引き続き、首都圏・中部圏の営業力強化と、輸入ビジネスの強化とを営業戦略の柱として業績回復に努めてまいりました。

この結果、第2四半期連結累計期間における売上高は5,470百万円（前年同四半期比34.5%増）、営業利益は479百万円（同115.0%増）、経常利益は496百万円（同32.0%増）、四半期純利益は301百万円（同50.6%増）と増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,405百万円（前連結会計年度末比184百万円増加）となりました。増加の主なものは、現金及び預金246百万円、有価証券100百万円、減少の主なものは売掛金20百万円、有形固定資産16百万円及び投資その他の資産98百万円等であります。

負債は1,053百万円（同38百万円増加）となりました。これは主に、未払法人税等の増加74百万円等によるものであります。

また、純資産は4,352百万円（同145百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金の増加203百万円及び為替換算調整勘定の減少59百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、3,109百万円（前年同四半期比822百万円増加）となりました。その概要は以下のとおりであります。

イ. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、412百万円（前年同四半期比195百万円増加）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益500百万円及び減価償却費33百万円の計上並びに法人税等の支出121百万円によるものであります。

ロ. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、12百万円（同75百万円減少）となりました。支出の主な内訳は、債券、有価証券の購入等によるものであります。

ハ. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、97百万円（同23百万円減少）となりました。これは配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績は、世界経済、特にアジア経済の急回復により荷扱いも活発化し、これに伴って当社グループ売上高、利益とも当初計画を大幅に上回って推移しております。

当第3四半期以降の世界経済は、各国景気刺激策の一巡等によりその回復傾向が鈍化することが予想され、当社グループ業界におきましても、運賃の値上げが見込まれるなどきびしい状況にはありますが、当社グループ連結業績は比較的堅調に当初計画を上回って推移することが見込まれるため、当期において通期連結業績予想の修正を行っております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

期中における重要な子会社の異動はありません。

なお、第2四半期終了後の平成22年7月6日の取締役会において、米国ニューヨーク州に本拠を置く国際海上輸送会社、Cargo One Inc. (資本金115千米ドル)の全株式を買収、子会社化することを決議しております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,109,211	2,862,438
売掛金	353,696	374,485
有価証券	399,576	298,606
その他	119,624	137,370
貸倒引当金	△673	△740
流動資産合計	3,981,435	3,672,161
固定資産		
有形固定資産	430,393	447,193
無形固定資産	94,898	104,173
投資その他の資産		
その他	928,048	1,026,460
貸倒引当金	△29,610	△29,610
投資その他の資産合計	898,438	996,850
固定資産合計	1,423,730	1,548,217
資産合計	5,405,165	5,220,378
負債の部		
流動負債		
買掛金	508,381	503,060
未払法人税等	203,588	129,131
賞与引当金	1,543	—
その他	189,869	232,936
流動負債合計	903,383	865,129
固定負債		
退職給付引当金	67,268	66,525
その他	82,358	82,424
固定負債合計	149,626	148,950
負債合計	1,053,010	1,014,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	156,511	156,511
資本剰余金	146,511	146,511
利益剰余金	4,217,961	4,014,007
株主資本合計	4,520,983	4,317,029
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△18,091	△19,111
為替換算調整勘定	△179,284	△119,297
評価・換算差額等合計	△197,376	△138,408
新株予約権	7,682	7,682
少数株主持分	20,866	19,996
純資産合計	4,352,155	4,206,299
負債純資産合計	5,405,165	5,220,378

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	4,066,887	5,470,141
売上原価	2,555,264	3,671,750
売上総利益	1,511,622	1,798,391
販売費及び一般管理費	1,288,732	1,319,082
営業利益	222,889	479,309
営業外収益		
受取利息	15,178	17,011
保険解約返戻金	121,924	531
不動産賃貸料	16,233	15,150
その他	7,799	4,425
営業外収益合計	161,135	37,118
営業外費用		
不動産賃貸費用	3,433	3,433
支払手数料	3,193	11,308
為替差損	—	4,361
その他	1,697	1,289
営業外費用合計	8,323	20,393
経常利益	375,701	496,033
特別利益		
投資有価証券売却益	3,500	—
ゴルフ会員権売却益	—	5,166
特別利益合計	3,500	5,166
特別損失		
固定資産除売却損	8,288	1,028
投資有価証券評価損	41,016	—
特別損失合計	49,305	1,028
税金等調整前四半期純利益	329,897	500,172
法人税、住民税及び事業税	133,673	195,771
法人税等調整額	△6,147	1,359
法人税等合計	127,525	197,130
少数株主利益	2,047	1,267
四半期純利益	200,323	301,774

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	329,897	500,172
減価償却費	21,856	33,232
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	△14,370	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,505	1,594
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,598	2,086
受取利息及び受取配当金	△17,107	△19,046
為替差損益 (△は益)	△2,093	1,926
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,500	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	41,016	—
固定資産除売却損益 (△は益)	8,238	798
売上債権の増減額 (△は増加)	31,359	12,208
仕入債務の増減額 (△は減少)	△71,980	12,240
未払費用の増減額 (△は減少)	73,641	△17,378
その他の資産の増減額 (△は増加)	13,486	14,877
その他の負債の増減額 (△は減少)	△45,740	△23,506
その他	△2,006	684
小計	382,801	519,889
利息及び配当金の受取額	11,927	14,361
法人税等の支払額	△177,691	△121,629
営業活動によるキャッシュ・フロー	217,037	412,622
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△494,020	△100,000
有価証券の売却及び償還による収入	500,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△21,787	△7,781
有形固定資産の売却による収入	116	318
投資有価証券の取得による支出	△180,826	—
投資有価証券の売却による収入	63,901	—
貸付金の回収による収入	280	400
無形固定資産の取得による支出	△18,593	△2,931
その他	62,395	△2,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,532	△12,574
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△97,820	△97,007
その他	△22,357	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,177	△97,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	55,068	△56,267
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	63,395	246,772
現金及び現金同等物の期首残高	2,223,028	2,862,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,286,423	3,109,211

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

当社及び連結子会社の事業は、国際貨物輸送事業並びにこれらの附帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (千円)	アジア地域 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	3,202,386	838,960	25,540	4,066,887	—	4,066,887
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	83,187	174,913	50,060	308,161	(308,161)	—
計	3,285,573	1,013,873	75,601	4,375,048	(308,161)	4,066,887
営業利益又は営業損失(△)	134,111	94,428	△5,650	222,889	—	222,889

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域……シンガポール、韓国、中国、インドネシア、タイ、香港

(2) その他の地域……アメリカ

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

	日本 (千円)	アジア地域 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	4,326,599	1,091,842	51,699	5,470,141	—	5,470,141
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	103,244	178,020	45,955	327,220	(327,220)	—
計	4,429,844	1,269,863	97,654	5,797,362	(327,220)	5,470,141
営業利益又は営業損失(△)	349,367	132,868	△2,926	479,309	—	479,309

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域……シンガポール、韓国、中国、インドネシア、タイ、香港

(2) その他の地域……アメリカ

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	878,844	111,325	990,170
II 連結売上高（千円）	—	—	4,066,887
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	21.6	2.7	24.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域 …………… シンガポール、韓国、中国、インドネシア、タイ、香港等アジア（中東地域を含む）

(2) その他の地域 …………… アメリカ、ヨーロッパその他地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

	アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	1,123,809	180,436	1,304,246
II 連結売上高（千円）	—	—	5,470,141
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	20.5	3.3	23.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域 …………… シンガポール、韓国、中国、インドネシア、タイ、香港等アジア（中東地域を含む）

(2) その他の地域 …………… アメリカ、ヨーロッパその他地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。